

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 204 号 2015. 4. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

感動の販売会！井上百貨店 ①

長野県 宮澤弥生

2月中旬、堀さんから「井上百貨店で無施肥の販売会をやろう！」と熱い思いを打ち明けられ、すぐ井上に相談。「コアなお客様向けかもしれないが、商品力のある品物をご紹介できるなら、試しにやってみよう」と急きょ、「土を尊び土を愛し 汚さない 無施肥無農薬栽培販売会」の開催が決まりました。進み方が異例の速さで、頭がついて行かないほどでした。生産者のご理解を頂き、ご協力くださる方々と共に慌ただしく準備に走り、当日を迎えました。

4月16日(木)当日朝、百貨店のお客様に知らせるという「未知なる世界へのアドベンチャー」に進む現実に向き合い、不安に襲われました。開店前、地下食料品の催事コーナーの小さなワゴン内に、市川のほうじ茶、みかんジュース、山本さんの自然卵、堀さんの自然米、甘納豆、ジョリフィーユのマドレーヌ、クッキーが並べられたときです。自然農法の品々から、食してもいないのに、ものすごい「力」をもらいました。これは初めての体験でした。そして井上側が用意した「土を尊び 愛し 汚さない…」のタイトルポスターが掲げられたとき、鳥肌が立つほどの感動を味わい、販売会が本当に始まるんだと覚悟しました。



開催前の準備として、主人が作成してくれた開催のお知らせを近隣の方、友人、知人に配り、お知らせしました。多くの方が見えました。中でも、ご主人がインフルエンザで寝ているとの友人が、自然農法の食材の力のすごさや、食した方の体験をお伝えすると、「自然の卵粥を作る」と、お米、卵など購入し、感謝を述べて帰られました。

堀さんと共に精一杯、「肥料も農薬も使わない農法があるんですよ」と、「無施肥無農薬栽培」を、何度も言葉に出して、お客様の耳に入れていこうと話していました。想像していた以上に、お客様の関心が高く、多くの方が立ち止まりました。中には深いお話のできた方もいました。理想論ではなく、実際ここに肥料も使わないで出来たものが存在していることが本当にすごい、「アンビリバーボー！」と感動される方もいました。多くの方が「ここに来ればこういうものが買えるの？」と、これから先の期待を持たれていることがとてもうれしく、実際、開催された7日間に2度も3度も来られた方が何名もいました。

中でも、自然卵への関心が高く、山本さんはヒヨコにワクチンを接種しない、どこを探してもここまで安全にこだわった卵はない話を伝えると、「鶏にワクチンを打たれていることなど知らない。この卵はすごいわね…」他のこだわりの卵より高価な山本さんの自然卵が、今回大変多くの方に求められました。初日来られたお客様が「黄身も美味しいけど、白身が美味しい。他の卵と全然違う。私、個人的に取り寄せることにしました」と。世間では「良い卵」を探している方が多いことを、この7日間で知らされました。

初日に、ご近所の薬品卸会社会長夫人が来ました。お米やら色々買ってくださいましたが、そのご主人、会長が次の日、お仕事中にスーツで来店。「昨日女房が買った米が欲しい。5パックそれぞれ葉をつけて…」と。人に差し上げるようでした。「会長、お味はいかがでした？」と聞くと、「高級な味で美味しかった」と…秘書ではなく自ら持つ買い物



かごに、お米の他にマドレーヌ、甘納豆、次々と入れて、たくさん買ってくださいました。

ほうじ茶人気はどこに行っても不動で、今回はお試しパックのみでしたが、普通入りのお茶が欲しいとのお客様が何名もいました。お茶文化の深い信州での自然農法の茶葉の販売は、今後どのように求められるのか楽しみです。

お菓子の葉を見て、松本クラフトフェアで購入したことを思い出してくださった方がいました。あのとき、アレルギーがある娘さんにマドレーヌを食べさせたら大丈夫だったので、印象に残っていて、葉を今回見て思い出しましたと話してくださいました。

張り出されたタイトルポスターの「岡田茂吉師」を見て、「岡田さんの品々なんですね」と、うれしそうに、とても興味深く見ていかれた方もいました。張り出された情報のどこに目が行くのかは、それぞれのお客様によって違い、できるだけ情報を発信することが大事と思いました。(次号に続く)

※ 次回は早速5月6日(祝)~12日(火)1週間。母の日に、ますます健康でありますようにと、お米、ジュースなど詰め合せギフトセット企画。GW中、お子様も来られる催事があり、プリン、ゼリーもご提供予定です。

弥生会農園で土にふれる スタッフ 松野由佳

4月5日(日)、埼玉県狭山市の弥生会農園に行ってきました。今回は初参加の方や久しぶりの方もおり、総勢17名で、天候に恵まれ、無事に行くことができました。

この畑は先輩方から受け継ぎ、今年で自然農法を始めて33年(第一農園)、20年(第二農園)目になりました。作物は現在、じゃがいも、サトイモ、長芋、スイカ、イチゴ、大根、小松菜、ネギ、小麦が植わっています。また、今年から玉ねぎも新たに始めました。サトイモ、大根、小松菜など継続的な自家採種にも取り組んでいます。参加者にはまず体験してもらいたい！そこから自然農法、食への関心が少しずつでも広がってもらえたら！という思いです。

月1回、ナチュラルDAYを行っています。ナチュラルDAYとは、とれたての自然農法のお野菜の味を味わってもらえるよう、調理してお昼に頂くことです。最近では、菜の花をおひたしにして頂きました。この日は枝豆とズッキーニの種を蒔きました。みんな成長が楽しみだと、とてもうれしそうでした。初めて自然農法の土に触れたときに感じたこと、感動を忘れず、しっかりとお世話の行き届く農園にしたいです。また、弥生会農園でとれたお野菜を「むせひ屋」で販売したいなと思います。



毎日の生活にほうじ茶を！

群馬県 江原さやか

いつも我が家では自然農法のほうじ茶をわかして飲んでいました。去年入籍した当時は、主人が好むため、市販のスポーツドリンクや炭酸飲料等を常に買い置きしている状態でした。合成甘味料等、身体に良くないことを伝え、自然農法のもを勧めてみると、「美味しい！」と感激し、今では主人も率先して、ほうじ茶をわかして飲んでます(笑)。なくなりそうになると「買って来て！」と急かされるほどで、家だけでなく、職場にも持って行って飲んでます。

年始、主人はインフルエンザ、私は風邪をひきましたが、ほうじ茶はのどの通りも良く、頂くことができました。最近では友人が遊びにくるときにも、自然農法のほうじ茶や紅茶をいれていますが、みんなおいしいと喜んでます！

お知らせ 自然農法頒布会 5月21日(木) 鎌ヶ谷会場 11:00~ 売り切れ次第終了
自然農法頒布会 6月28日(日) 東中野会場 10:00~ 売り切れ次第終了

無施肥無農薬栽培物の販売予定 5月3日 於：伊都能売会館
生産者の方々が直接販売されます。 東京都八王子市長房町57 042-665-6369

- 市川生産グループ：みかんジュース(500ml、720ml)
- 長柄山自然農園：卵、ひき肉、鶏ガラ
- きじま平自然農産：納豆、きな粉、甘納豆
- 菜園金野：小松菜、カブ、山東菜、スナップエンドウ
- 中島農園：フキ、山ウド、ミツバ、アブラナ、梅干
- ジョリフィーユ：いちごのロールケーキ、みかんジュースゼリー、カスタードプリン ほか

お問い合わせ先：編集部 針貝 FAX：03-3369-3324 e-mail：naturefarming@torek.jp
TOREK活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp